

みる、つくる、かんじる
朝のおとなの1010講座

お話から体験まで

朝10:10からの美術講座。美術の世界に親しみやすくなるワークショップ・レクチャーです。

時間 / 10:10 → 11:10

会場 / 2階 アトリエ

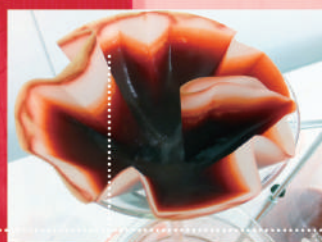
対象 / 大学生から一般 15名程度

参加費 / 無料

申込 / 不要

1/19

水曜日



大分県から絵の具をつくる
「天然マダーレーキ」

西洋茜と日本茜では、赤い色素の成分が異なるため、絵の具のマダーレーキは西洋茜から作られます。では日本茜で作ってみたい？ 県内でコツコツ集めた根っこから作った絵の具のお話です。



みる、つくる、かんじる
夜のおとなの金曜講座

お話から体験まで

日常の中にある美術や美術作品のお話会です。仕事帰りのひととき、美術館ですごしてみませんか。

時間 / 18:30 → 19:30

会場 / 2階 アトリエ

対象 / 中学生から一般 15名程度

参加費 / 無料

申込 / 不要

1/14

金曜日

美術からみた文化
「宝物、盛りだくさん」

新年初めての金曜講座はめでたく宝物のお話です。古今東西のお宝、どんなものが登場するのか、お楽しみに!



■ ちゃっぴーカード

OPAM教育普及の教材をちゃっぴーが紹介します。カードといっしょに点線でチラシを切り離し、切れ込みを入れます。差し込んでいろいろな形を作ってみよう。2枚のチラシを使うと大きな形ができます。



OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

大分県立美術館 教育普及室

〒870-0038 大分市寿町2番1号 TEL097-533-4502 <https://www.opam.jp>

<https://www.facebook.com/OPAMeducation> OPAM 教育普及FB





令和3年度 文化庁
地域と共創した博物館
創発活動支援事業

特別連続ワークショップ・レクチャー
未知っち、見ちっち@

生命のれきし

1Fアトリウムで開催の国立科学博物館巡回展
「生命のれきし-君につながるものがあり-」展に関連した、
国立科学博物館の研究者のお話です。

A

超巨大火山と生命進化の謎 地球規模の超巨大噴火が生命進化を加速させた?

講師 佐野貴司

(国立科学博物館/地学部研究部-鉱物科学研究グループ グループ長)

日時:2022.1月16日(日) 13:30~15:30

約2億5000万年前(古生代ヘルム紀末)や2億年前(中生代三疊紀末)に生物の大量絶滅が起きました。この原因は破局噴火だといわれています。およそ6600万年前(中生代白亜紀末)にも、インドのデカン高原に破局的噴火があり、恐竜の絶滅にも影響を与えたようです。そして、人類の進化にもインドネシアのトバ火山の噴火が多大な影響を与えたとされています。地球と生命の進化に影響を与え続けてきた超巨大火山の噴火を地球史・生命史の観点から見直し、またこれからおこるであろうイエローストーン、喜界カルデラなどの破局的噴火の可能性についても触れます。

profile

日本学術振興会特別研究員(研究従事機関:京都大学)、富士常葉大学環境防災学部研究助手・助教、国立科学博物館地学部研究部研究官・研究員・研究主幹を経て、2015年より鉱物科学研究グループ長。専門は火山学および岩石学。主な研究対象は超巨大火山。著書に『地球を突き動かす超巨大火山』『海に沈んだ大陸の謎』(講談社ブルーバックス)などがある。

A B

会場:大分県立美術館 2階 アトリエ+体験学習室
対象:中学生から一般(要事前申込)
定員:40名程度
参加費:無料
申込方法:ホームページ[<http://www.opam.jp>]の申し込みフォームよりお申し込みください。定員に達し次第、ホームページで受付終了をお知らせします。

B

植物から探る生命のれきし

講師:矢部 淳 (国立科学博物館地学研究部 生命進化史研究グループ 研究主幹)

日時:2022.1月29日(土) 13:30~15:30

私たちの身の回りに普通に存在する植物。その誕生と進化の歴史は、私たち動物にも大きな影響を与えてきました。植物が陸上に現れてから現在に至るまでの約5億年の歴史について、鍵となる化石を紹介しながらやさしく解説します。

profile

福井県立博物館、福井県立恐竜博物館を経て、2012年に国立科学博物館へ。専門は古植物学。全国各地の化石の産地の調査を行い、新しい発見はもちろん、植物が生きていた当時の気候条件の解明に日々明け暮れる。著書に『ウォッチング日本の固有植物』(共同執筆、東海大学出版会)、『砂漠誌-人間・動物・植物が水を分かち合う知恵』(共同執筆、東海大学出版部)、『植物 地球を支える仲間たち』(共同執筆、NHK・NHKプロモーション・朝日新聞社)などがある。

教育普及 活動展示 Color & Science 未知っち、見ちっち vol.2

教育普及の活動を、実物資料や記録写真を展示・紹介します。今回は特別連続ワークショップ・レクチャー「未知っち、見ちっち vol.2 Color & Science」の記録写真とその関連教材や講師の作品を展示します。ワークショップ・レクチャーに参加できなかった方、ぜひ、お待ちしております。

日時:2021年12月25日(土)~2022年1月10日(月・祝) 開館時間内
場所:2F教育普及スペース(アトリエ、体験学習室) 自由観覧

どなたでもワークショップ

アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!

美術館に来た人は、だれでも自由に参加できます。いろいろな素材に触ったり、描いたり、作ったり。プログラムは来てのお楽しみです。



- 日時/1月15日(土)、30日(日)
- 時間/10:30-12:30
14:00-16:00
受付は終了の30分前まで
- 対象と定員/どなたでも 20名程度
- 会場/2階アトリエ
- 参加費・材料費/無料
- 申込/不要

がわいどぞきました!!



[紫根]

紫根(ムラサキ)はムラサキ科の多年草。根っこが紫色で乾燥したものを生薬の紫根といい、解熱剤・皮膚病薬とするほか、紫色の染料にします。竹田市志土で育てられた紫根の瓶詰めと染めた布が教材ボックスにあるよ。



OPAM 大分県立美術館 Oita Prefectural Art Museum

大分県立美術館 教育普及室

〒870-0036 大分市寿町2番1号 TEL097-533-4502 <https://www.opam.jp>

<https://www.facebook.com/OPAMeducation> OPAM 教育普及FB